

受賞者のその後の取組（平成 29 年現在）

平成26年度 文部科学大臣賞 「個人・グループ・学校」分野 受賞	受賞者名 神奈川県立神奈川工業高等学校 一般社団法人神奈川県建設業協会
	所在地 神奈川県横浜市
	受賞テーマ 「建Rブックレット」の制作、活用等の取組による「かながわの建設リサイクル」 の推進への貢献
	1. 活動継続 特になし
2. 活動の広がり 特になし	
3. 活動の進化 特になし	
4. 今後の計画 〔一般社団法人神奈川県建設業協会〕 当協会としては、例年、会員企業に対して、講習会や地区別発注工事説明会を通じて建設リサイクルの徹底について周知しているが、今後とも、神奈川県、工業高校とも連携できる事業があれば、共同した取組の協力、事業への資金的な支援を行っていきたい。	
5. その他 特記事項 〔一般社団法人神奈川県建設業協会〕 受賞した取組は、県の建設リサイクル担当課が主導した事業であり、このような特別な取組みを継続することについては県が継続的に関与しないと難しい。	

(次頁に表彰概要掲載)

【受賞概要】

神奈川工業高等学校及び神奈川県建設業協会は、未来のかながわの建設産業を担う高校生・学生・若手建設エンジニアに向けた「かながわの建設リサイクル」の広報・啓発のため『みんなで進めよう かながわの建設リサイクル!!!』と題する「建Rブックレット」を神奈川県とのコラボにより制作し、これを活用する広報・啓発活動への取組を通じて3Rの推進上重要な位置を占める「かながわの建設リサイクル」の推進に貢献している。

1. 「建Rブックレット」の制作

- 制作は、神奈川工業高等学校、神奈川県建設業協会及び神奈川県がコラボを組み、知恵と工夫を重ねて計画的に実施した。
- 紙面制作は、県内大学関係者・建設業者等の幅広い無償の協力・承諾を得た。
- 内容は、かながわの建設リサイクルの現状、建設リサイクルに係る法令及び高校・大学・建設産業界・行政の取組を集約している。また、表紙・各章に同校の生徒がデザインしたメインキャラクターを活用している。
- 企画・制作の過程で、同校のデザイン科生徒が同科教諭の指導の下、分かりやすさ・親しみやすさ等をデザイン・レイアウトの工夫により向上させ、建設科の生徒・同科教諭が、用語の解説や図・写真・イラスト化するなど、かながわの建設リサイクルの推進のための公共広報・啓発活動のメッセージ力を高めることに貢献している。



2. 「建Rブックレット」の活用

- 次のとおり県内全高校・工業高校生徒への配布等を行い、活用している。
 - ・ 進学・就職を間近に控えた、県内高等学校建設科系第3学年の生徒への教材配布（約1,000人）
 - ・ 県内全高校（約250校）に啓発配布
 - ・ 建設業協会主催の県内高等学校建設科系の生徒への啓発フォーラムでの教材活用
- 県ホームページを活用し、「建Rブックレット電子版」の無償提供を行い、県内高等学校での教科活動や事業者・行政それぞれの普及啓発に活用している。

3. その他3Rに大きく貢献する活動

同校は、建設科3年時において、建築施工に関し、「解体工事と環境保全」として建築におけるリサイクル、環境保全に配慮した建築の在り方などについて理解を深めている。また、デザイン力を活かした「建Rブックレット」・「土砂条例」広報啓発ポスター・知事会見バックボードなどのコラボ制作により、県の広報・啓発に協力している。

同協会は、神奈川県内の建設科系の高校生を対象としたフォーラムを実施し、理解を深める機会を提供しているほか、会員事業者が法令に基づき適正に建設リサイクルを実施できるよう、情報提供や講習会を実施している。

